



建築士と住まいの健康診断しませんか？

住まいの点検

住宅は、日頃の手入れや点検を行うことで長持ちさせることができます。快適に住み続けるためにも、日常の使い方を気をつけたり、自身で状況を確認することは大切ですが、専門家による点検を行うことで、劣化状況や修繕が必要などころがあきらかになります。

住まいとして長く維持していくためにも、10年ごとの点検を目安に「住まいの健康診断」で建物の状況をチェックしてみませんか？



01

診断 - 目視調査

お住まい家の「住まいの健康診断」として目視調査を行います。外壁のひび割れ、内装の剥がれや建具の不具合、設備の水漏れ、雨漏れの有無など、メンテナンスを目的に調査します。また、普段目にすることのない天井裏や屋根部分も状況を確認し、劣化箇所や補修が必要などころがないか調査を行います。

02

報告 - 住まいの点検記録シート

調査した内容について、項目ごとに状況を記録し、補修や調整が必要な箇所をまとめます。それぞれの項目について、調査者による報告・説明を行います。

01

調査の所要時間

現地ではヒアリングや目視調査を2時間程度させていただきます。

調査完了後、点検内容について気になる点や今後の改善方法についてアドバイスをします。

02

費用

項目	料金	備考
標準目視調査 (調査記録作成含む)	27,500円	延面積120㎡まで (120㎡以上は面積による加算あり)
オプション業務		
床下調査	11,000円～	延面積120㎡まで (120㎡以上は面積による加算あり)
平面図作成	33,000円～	
耐震診断	88,000円～	

※料金は2022年3月現在のものです

※料金は全て税込(10%)金額です

※現場が遠方の場合別途交通費を頂きます



下記まで電話、FAX 又はメールでお問い合わせください

一級建築士事務所 企業組合もえぎ設計

Tel: 075-431-1120 Fax: 075-431-1123 E-mail: moegi@moegi-archi.com

ご相談の流れ



お住まいについての簡単なヒアリングと調査方法について確認します。



調査完了後、口頭での調査結果の報告を行います。



後日、調査記録を郵送にて送付します。

こんなところに気をつけて！

屋根

普段全体を見ることのないので気にしていませんが、瓦はずれたり割れたりすることがあります。金属板の屋根だと錆びたり穴が開いてしまったりと、雨漏りの原因になる場合があります。10年に一度は点検することをお勧めします。

カビ対策

梅雨時は除湿とカビ対策、こまめに風を通したり、押入の中を気にしたりしながら、湿気がこもらないように気を付けましょう。冬場の窓の結露も、放っておくとカビが生えたり腐朽菌が回ったりします。室内が乾燥しすぎると体調を崩したりしますが、湿度コントロールは住まいに大切な対処です。

バルコニー

バルコニーは常に風雨にさらされています。防水層が痛むとたちまち雨漏りの原因になることがあります。下に部屋がある場合には特に注意が必要です。排水口はこまめに掃除しましょう。木製のバルコニーは濡れたままにしておくと傷みが進行しやすいです。こまめに塗装をするなど対処が必要です。

浴室・洗面脱衣

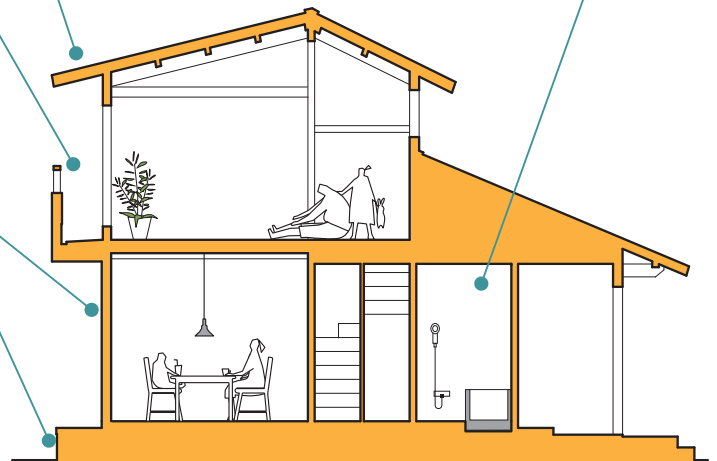
浴室や水回りに気を配りましょう。特に浴室・脱衣室は湿気が多く傷みやすい場所です。浴室の入り口周りや、足ふきマットの下など気をつけて見てください。浴室内の床・壁のひび割れ等を見つけたら修繕が必要です。

外壁

外壁にひび割れ等見られたときに、原因は何だろうか？雨が入って柱が痛んできたりしないだろうか？と気になります。軒が深い場合はあまり雨があたらないけれど、普段の雨でも壁が濡れる場合は気を付けないといけません。

床下・基礎・土台

基礎で囲まれた床下は、湿気がこもりやすく、シロアリや腐朽などの被害を最も受けやすい場所です。また設備配管などの水漏れなど、定期的に点検をしておくといいでしょう。床下の換気は換気口や基礎スリットからの外気の流れで行われています。家のまわり50センチ程度は物を置かないように注意が必要です。



住まいの新築や改装についてもお気軽にご相談ください

